

部会活動報告

「地域における青少年健全育成推進会議」

(1) 地域における青少年健全育成推進会議について

(2) 事業実施報告

- ・ 青少年応援プロジェクト@地域
- ・ 地区委員会アドバイザー派遣
- ・ 青少年健全育成地区委員会等モデル事業
- ・ 中学生の主張東京都大会
- ・ あいさつ音楽劇「あいさつは魔法の力」



(1) 地域における青少年健全育成推進会議について

○東京都では、次代を担う青少年を地域全体で健全に育成するために、次のような事業を進めています。

取組方針 子供達の規範意識やコミュニケーション力、他者を思いやるダイバーシティ意識を育む取組を推進

区市町村と連携し地域を支援

【東京子供応援協議会】
【地域における青少年健全育成推進会議】

【地域における青少年応援事業補助】
区市町村が実施または助成する 地域交流、普及啓発、体験・経験の場提供（事業）を対象に助成（1区市町村100万円まで）
【青少年応援プロジェクト@地域】
地域の中で青少年のダイバーシティ意識を育むため、講演会と交流体験を実施

地区委員会の活動を支援

【地区委員会アドバイザー派遣】
地区委員会を対象に、地域活動の活性化に役立つ様々な知識をもつ専門家を派遣
【青少年健全育成地区委員会等推進モデル事業】
地域社会、家庭、学校が連携し、青少年を地域ぐるみで育成する取組を「推進モデル」として指定・紹介

学校と連携し学びの機会を提供

【中学生の主張東京都大会】※国事業
中学生を対象に、自分の考えや意見等をまとめた作文を募集し、スピーチコンクールを開催
【あいさつ音楽劇】※小学校対象
小学生を対象に、音楽劇を通じて、社会のルールやあいさつの大切さを学ぶ機会を提供

区市町村等と連携し地域を支援



(2) 事業実施報告：区市町村との連携

青少年応援プロジェクト@地域

地域の中で、外国人や国際経験豊かな方々を通して“多文化への理解を深める”、高齢者や障害者など様々な人との交流により“他者を思いやる”、スポーツや職業体験から“将来への視野を広げる”など、青少年のダイバーシティ意識を育みます。

令和6年度実施例

テーマ：多文化への理解

日時：令和6年10月17日（木）午後2時から午後3時30分まで

会場：三鷹市教育センター3階 大研修室

参加者：57名

講師：KABA.ちゃん氏（タレント・振付師）

第一部：【講演会】**これが私。じぶんらしく生きるために～知ってほしい、LGBTQのこと～**

○タレントとして、振付師としての活動の中で、LGBTQをはじめとする性的マイノリティを取り巻く環境や、当事者としての気持ちなどを語っていただいた。

第二部：【交流会】**「性的マイノリティー、多様性」についての理解を深める**

○地区委員同士で、誰もが自分らしく安心して暮らせる社会について話し合うグループワークを行った。

令和6年度実施状況
14区市町村にて計16回実施



【参加者の感想】

- KABA.ちゃんの人生の振り返りを通して、ぶれないダイバーシティ意識が培われた背景を垣間見ることができました。
- ニュースではLGBTQの話をよく耳にするようになりましたが、あまり自分の周りでLGBTQを話題に出す人がいないのが現状。しっかりそのことを考え、話し合うことができ良かったです。
- 性のことで悩むことがあったら、しっかり聞いてあげられる大人になりたいなと思いました。



(2) 事業実施報告：地区委員会への支援

地区委員会アドバイザー派遣

地域の中で青少年健全育成の中心的役割を担う地区委員会に対し、地域の課題解決に必要な様々な知識をもった専門家が講師として講座を実施することで、地区委員会の活動の活性化を図ります。

令和6年度実施状況
15区市にて計15回実施

令和6年度実施例（令和6年度文京区青少年健全育成会）

日時：令和6年11月27日（水）午後7時から午後8時30分まで

会場：文京シビックセンター3階 シビックホール会議室

参加者：31名

講師：永沢 映氏（NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事）

内容：新しい担い手の確保と地域づくり

- ◆地域活動のありかたや、これからどのように工夫して担い手を確保していけばよいかについて解説していただいた。
- ◆参加者がグループワークにて、地域活動の活性化について必要なことを共有していただいた。



【参加者の感想】

- 先生の話がとてもわかりやすかったです。
- 他の地区の様子も聞けて大変参考になりました。ほかの地区も悩みは同じだと思いました。
- 地域の方々に主体的に参加していただけるように、色々と企画したり考えたいと思います。

(2) 事業実施報告：地区委員会への支援

青少年健全育成地区員会等推進モデル事業

都内の地域社会、家庭、学校が連携し、青少年を地域ぐるみで育成する取組を「推進モデル」として指定し、広く都内各地域に紹介しています。

令和6年度は4つの取組を指定しました。

事例 1 大田区青少年対策田園調布地区委員会

「武隈親方のお相撲教室」

事例 2 江戸川区青少年育成下小岩地区委員会

「下小岩探検隊～屋形船たかはし丸に乗ろう」

事例 3 調布市健全育成推進第一地区委員会 他

「地区を超えるジュニアサブリーダー養成活動」

事例 4 立川市青少年健全育成曙町地区委員会

「曙町 三世代のふれあい 新春ファミリーフェスティバル」

【参考】主な指定条件

- 地域社会、学校、関係機関等と連携を図った取組
- 青少年の正義感や倫理観を育むと共に、他者を思いやり、多文化への理解を深めるなど多様性の意識を育むために実施する取組（アまたはイに該当するもの）
 - ア 地域の中で青少年を育てる取組
 - イ 青少年の体験を豊かにする取組

●令和7年度「青少年健全育成地区委員会等モデル事業」募集

【スケジュール（予定）】

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ・ 募集（令和7年3月～5月） | ・ ヒアリング（令和7年6月） |
| ・ モデル指定、モデル事例集原稿依頼（令和7年7月） | ・ モデル事例発表（令和8年2月） |



(2) 事業実施報告：学校との連携

中学生の主張東京都大会

中学生が、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることを目的として、中学生の作文とスピーチのコンクールを実施しています。

令和6年度実施状況

応募総数：5,466名

発表者：10名

日時：令和6年9月8日（日）午後2時から午後4時50分まで

場所：東京都庁第一本庁舎5階大会議場



※本事業は独立行政法人国立青少年振興機構より委託を受けて実施しています。

大会当日の様子は東京都の公式YouTube【東京動画】で公開しています。

【開会・挨拶】

<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/bjjpkjjasoc.html>

【発表】

<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/3qqr7xk3rao.html>

【表彰式】

<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/dpqqq3slalu.html>

受賞者の作文は、「令和6年度中学生の主張東京都大会発表文集」に掲載しています。

HPよりダウンロードしてお読みいただけます。

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/tomin_anzen/ja/kunenshien/chiiki-ikusei/ikusei-jigyuu/syucyou/index.html

当日の様子

事前の作文審査で選ばれた10名は、社会的な課題をはじめ、日常で感じた疑問や友人関係など様々なテーマで“主張”を行いました。それぞれの表現で思いや考えを伝えたスピーチは、中学生ならではの視点や豊かで鋭い感性に溢れ、会場にいる方の心に響きました。

**令和7年度「中学生の主張東京都大会」
9月7日（日）東京都庁にて開催予定**

(2) 事業実施報告：学校との連携

あいさつ音楽劇「あいさつは魔法の力」

都内の小学校において、専門家による「あいさつ」を題材とした児童参加型の音楽劇を上演することにより、児童が「あいさつをすることの大切さ」「相手を思いやることの大切さ」等を学ぶとともに、本物に触れる機会としています。

また、保護者や地域関係者などの大人に対しても「あいさつをすることの大切さ」等を改めて考える契機とし、学校と地域が連携して青少年健全育成に取り組む気運を醸成しています。

【学校からの感想】

- 児童から「あいさつをしっかりとしたい」「あいさつをされたら必ず返したい」などの声がありました。
- 素晴らしい歌声を通してあいさつの大切さが学べるとてもいい機会でした。

【児童からの感想】

- あいさつをするのが当たり前だと思っていましたが理由は分かりませんでした。理由が分かってすっきりしました。
- あいさつ音楽劇を見て、あいさつは人を元気にしたり、仲良くなれるすてきな言葉だと思いました。



音楽劇の様子



あいさつキャラクター
えくぼちゃん

令和6年度実施状況
(令和7年3月31日現在)

都内の公立小学校12校で実施
参加人数：計5,700名

地域における青少年健全育成推進会議について

○東京都では、次代を担う青少年を地域全体で健全に育成するために、次のような事業を進めています。

取組方針 子供達の規範意識やコミュニケーション力、他者を思いやるダイバーシティ意識を育む取組を推進

【東京子供応援協議会】

【地域における青少年健全育成推進会議】

区市町村と連携し地域を支援

【地域における青少年応援事業補助】

区市町村が実施または助成する 地域交流、普及啓発、体験・経験の場提供（事業）を対象に助成（1区市町村100万円まで）

【青少年応援プロジェクト@地域】

地域の中で青少年のダイバーシティ意識を育むため、講演会と交流体験を実施

地区委員会の活動を支援

【地区委員会アドバイザー派遣】

地区委員会を対象に、地域活動の活性化に役立つ様々な知識をもつ専門家を派遣

【青少年健全育成地区委員会等推進モデル事業】

地域社会、家庭、学校が連携し、青少年を地域ぐるみで育成する取組を「推進モデル」として指定・紹介

学校と連携し学びの機会を提供

【中学生の主張東京都大会】※国事業

中学生を対象に、自分の考えや意見等をまとめた作文を募集し、スピーチコンクールを開催

【あいさつ音楽劇】※小学校対象

小学生を対象に、音楽劇を通じて、社会のルールやあいさつの大切さを学ぶ機会を提供

区市町村等と連携し地域を支援

